

1 開会

2 学校長あいさつ

3 協議会委員・顧問 自己紹介 (敬称略)

・校長 教頭
(委員)・須貝 郁子 ・牧 江利子 ・奥山 直子 ・宮澤 雅行 ・小野寺 宏
(顧問)・中村 哲 ・富澤 昭憲

(計9人)

4 協議内容

(1) 学校経営計画・年間行事計画について

校長より説明(別紙参照:学校経営計画)

・歴史を引き継ぎ

・本年度の重点目標

①「ほうれんそうのおひたし」の意識の浸透を職員、保護者、地域へ引き続き目指す

②「白子学」の推進

→白子小、白子宿の歴史と伝統を学ぶ授業の推進

→外部人材を活用した授業の推進

→ICTを有効に活用した授業

→主体的・対話的で深い学びを推進する授業

→21世紀を生きるための授業

・年間行事計画について大きな行事は以下。

→5/27 運動会が開催。今年は来賓や地域の方を招待。

→10/28 校内音楽会

質疑

・年間行事の「3年算」は何とは。

→委員会、クラブの裏で行っている3年生への算数指導。

・もっと低学年からも必要ではないか。

→低学年に対しては、普段の授業で学力向上を1、2年生に配置して算数の学力向上を図る手立てを行っている

「白子学」について→各学年の取組みたい内容の説明。(別紙参照:白子学)

質疑

・「白子ばやし」は、諏訪会方がやっている人がいる。

→ぜひ、顔つなぎをお願いしたい。

・「白子川に稚アユを放流します」わくわくばーくで開催するので、宜しくお願い致します。

・白子宿については、一竜会の方に詳しい人がいる。矢崎(先生)さんが詳しい。

・理研は、キャリア教育の一環で大和中が昨年度オンラインで授業を行っていた。

地域学校協働本部で連絡を取ることは可能。

ごぼう山は現状見るものはない。市の生涯学習課に詳しい方がいるので、コーディネートを他校で行った。

・白子小校内でも遺跡跡がある。

・算数教室は、和光国際高校の生徒も多いので声をかけてみたらどうか。

・別の取組で教室の壁に子供が楽しめるような絵を高校生に描いてもらいたい。

・「陸鷲」については思入れがあるので、経緯を知りたい。

・調べてみると大正11年に白子小が移転した際に植樹されたようだ。

・きちんとした由来を子供が学べるようにさせたい。

5 今後の予定

・「白子学」の推進については、個別事案ごとに校長・教頭までご連絡ください。

次回7/13でテーマは「学校の安心・安全」について計画している。内容は、「交通安全、防犯・防災体制」「学校内での児童事故防止」「いじめ対応・不登校対応」について。

第3回は10/28 テーマ:「地域・家庭と学校の連携」 第4回12/21 「子ども達の生活習慣と主体的な学びの推進」 第5回「フィードバック」次年度に向けて計画。

運営の仕方は

・学校行事が徐々に戻りつつあるので、来校して協力していきたい。

・通学路で危険な箇所があるので、なんとかできるとよい。

・児童の交通事故はあるか。

・児童の事故はない。下校の様子を見ていると危ない思う場面があるので、指導が大切。

・被害に遭わないことも大事だが、加害に遭わないような児童への声掛けも大切。

・校帽の変更を考えている。内容は簡易的なヘルメットになっている物。

- 大和中でも欠食生徒がいると考える。
- 中学生になると「言わない」子やダイエットで食べない生徒もいる。
- 欠食している生徒は理由がどうであれ少なからずいる。
- 本年度も宜しくお願い致します。